

第68回全国理容競技大会



平成28年11月21日(月)「坂本竜馬」生誕の地、高知市の県立春野総合運動公園体育館において、第68回全国理容競技大会及び理容2016メッセージ全国大会が華々しく開催されました。

大会には北海道から南は沖縄県まで全国47都道府県の選手204名が集い、熱戦を繰り広げました。

午前8時35分開会式が始まり各県の選手団が入場、広島県組合からは山崎賢治県教育部長を選手団長に、第1部門に花本真也選手、第2部門に西村昌記選手と又賀実成選手、第3部門に島本文子選手、メッシージ大会に玉貞健太選手、そしてマスタークリエイタースタイリスト部門には島田貴一選手が出席しました。

東崎幸男大会実行委員長、大森利夫大會委員長、各来賓の挨拶の後、選手宣誓へと移り、開会式は終わりました。午前10時に第1部門(クラシカルカット・アッシュションカテゴリー)の競技が開始され、選手にとって長い一日となりそうです。午前11時に第2部門(トレンドカット・オン・レディス)、午前12時は第3部門(トレンドカット・オン・メンズXycode-E)、午後1時35分理容2016メッセージ全国大会、そして今大会より新しく設けられた競技、マスタークリエイタースタイリスト部門のよさこい大賞が午後2時45分にスタートし、予定通り午後3時40分すべての競技が終わりました。

競技中は各部門の選手何れも、今まで練習に練習を重ね、磨きあげた技量をすべて

発揮して作品を作り上げる姿は、美しく感動すら覚えます。そんな熱気冷めやらぬ中、午後4時に表彰式・閉会式が始まりました。先ず、理容2016メッセージ全国大会の表彰式、マスタークリエイタースタイリスト部門のよさこい大賞の表彰式、ついに第1部門・第2部門・第3部門の表彰式となり、第2部門(トレンドカット・オン・レディス)の表彰発表で、「敢闘賞・中国協議会、広島県組合 西村昌記選手」のコールです!! やつたあ!! 皆笑顔、笑顔、拍手、拍手、そして晴れの舞台へ、おめでとうございます。

花本真也選手、又賀実成選手、島本文子選手、玉貞健太選手、島田貴一選手、あと一歩及ばず入賞を逃しましたが、これまでの日々の努力は無駄では無く、次の新たなチャレンジの糧となります。期待しております。また、今大会もモデルさんの献身的なご協力を頂き感謝申し上げます。また、三住理事長、山崎県教育部長、県講師によるバックアップと高知まで応援に駆けつけて頂いた多くの応援団の皆さんによる熱きエールを賜り感謝申し上げます。

高知県理容組合東崎幸男理事長を始め実行委員の皆様お疲れさまでした。今大会が成功裏に終わりました事にお慶び申しあげます。

第69回大会は、和歌山県の開催となります。素晴らしい大会になりますようお祈りします。

(県文化広報部 川村哲司)